

DUNLOP KOBE OPEN 2019 ボールパーソン(ボーラー)の概要

1. 集合時間

- 午前・終日参加の方： 8時40分までに受付
 - 午後のみの方： 12時45分までに受付
- 受付で、点呼とボールパーソンのバッジを受け取ってください。

当日のボールパーソンの人数・試合内容により、各コートへの配置人数、仕事内容がこの手引きと異なる場合があります。大会実行委員の指示に従って、対応をお願いします。

2. 集合場所

しあわせの村・テニスコート 屋外テント・ボランティア受付

3. 服装

- スポーツウェア・運動靴(テニスシューズが望ましい／スニーカー可)・帽子
- 寒暖の調節ができるもの

4. ボールパーソンの役割

- 主な役割は、試合進行がスムーズになるように、
 - ・選手が取り難いボールを拾い渡してあげる
 - ・スコアボードの更新を行うことです。

○コート割り

- ・当日朝(午後のみの方は来所時)に、当日の担当コートをお知らせします。
- ・当日の参加人数にもよりますが1コートあたり4人～6人を割り当てるようにします。
- ・必ず各コートA班／B班の2グループに分けて、片方の班は休憩となるようにしてください。万が一6人／コートよりも少なくても、必ず2グループに分けて休憩を取るようしてください。
- ・班の交代のタイミングは、試合・ゲームではなく、必ず時間(30分目安)で行うようしてください。(1試合当たり3時間かかることもあり、負担が大きい)

<ボールパーソン配置の例>

(例)4人で1コートを担当する場合

- ・4人を2人ずつのグループに分ける(A班／B班)
- ・A班を2人がコートイン／B班2人は休憩
 - ・ネット／サービス側それぞれに1名ずつ配置。
 - ・内1名はスコアボードの更新も併せて行う。(ゲームごとで結構です)
- ・30分経過したら、B班と交替

5. 連絡事項

- ・昼食はお弁当があります(終日参加の方のみ)。11時頃には用意できているので、休憩の方から各自お弁当を取ってください。
- ・休憩中は試合観戦など自由行動です。ただし、時間が来れば必ず元のコートに戻って交替してください。
- ・1つの試合が終わった後、少し間が空くことがあります。その場合は次の試合がいつ頃入るのか、本部まで確認をお願いします。(本部横にオーダーオブプレー(試合予定)が貼り出されている場合があります)

6. 終了

- ・担当コートに次の試合が入らないことが判明したコートには、ボランティア受付から連絡を差し上げます。
- ・受付でバッジと引き換えに交通費・参加賞・駐車無料券(来場時提出された方)をお渡しします。

<補足>

●テニスのルールについて

○試合形式

- ・試合ごと(グレード・男女・など)で試合のセット数/ゲーム数が異なります。試合開始前に審判員に確認ください。
- ・ベストオブ3セットマッチ(2 セット先取したほうが勝ち/1 セットは 6 ゲーム先取したほうが勝ち)
- ・ベストオブ 1 セットマッチ(1 セット先取したほうが勝ち/1 セットは 6 ゲーム先取したほうが勝ち)
- ・8 ゲームプロセット(8 ゲーム先取したほうが勝ち)

○テニスのルール

☆サーブ(サービス)

テニスではどちらか一方のプレーヤーが相手コートにボールを打ち込むことでプレーが始まります。

サーブの機会には 1 プレーにつき 2 回あり、1 回目(ファーストサーブ)がコートに入らなくても、2 回目(セカンドサーブ)がコートに入れば OK です。

なお、サーブを受けることを「レシーブ」または「リターン」と呼びます。

☆ラリー

選手同士でボールを打ち合うことをラリーと呼びます。

ラリー中はボールが 3 バウンドするまでに打つ必要があります(健常者のルールは 2 バウンド未満です)。2 バウンドより多くさせてしまうと(2 バウンドは OK、3 バウンド以上は NG)、失点となります。

☆ポイント

テニスは、ポイントの取り合いで試合が進行していきます。

1 ゲームは 4 ポイントを先取した方が獲得。ただしお互いに 3 ポイントで同点になったときはデュースとなり、そのあと 2 ポイント差がつくまでゲームは行われます(ノーアドバンテージスコアリング方式の場合 3 ポイント同点(40-40)の次の 1 ポイントでゲームを決めます)。

1 ゲームごとにサーブ権を交代し、先に 6 ゲーム取った方が 1 セットを獲得します。

(5-5 になった場合は 7 ゲームまで。)最終的にセット数で試合の勝敗が決まります。

ポイント	0	1	2	3	4
表示	0	15	30	40	G
読み方	ラブ	フィフティーン	サーティ	フォーティ	ゲーム

☆ポイントの数え方

サーブをする人から先に数えます。ポイント ⇒ ゲーム ⇒ セット ⇒ マッチ の順に試合は進行していきます。



☆タイブレーク

タイブレークのシステムは、ゲームカウントが 6-6(8 ゲームプロセットの場合 8-8)になった場合、7 ポイント先取するとセットを獲得できる方式です。ただしタイブレークでのポイントが 6-6 となった場合は、2 ポイントの差がつくまで行われます。

●ボール交換

- ・試合球は初回 7 ゲーム／以降 9 ゲームごとに交換します。
- ・審判員から要請があれば(“New balls please” もしくは「新球を準備してください」)、新球を準備し選手に渡してください。その際、古いボールは回収してください。
- ・新球を出す際、ボール缶の淵で手を切らないよう注意してください。

●その他注意

- ・プレー中(サーブを打とうとしているとき、レシーブしようとしているとき、ラリーが続いているとき)は、プレーの妨げとなりますので、絶対に動かない、ボールを転がす、投げるなどをしないでください。
- ・ボールは試合進行の妨げにならないよう、できるだけ迅速に拾ってください。ただし、無理と判断した場合(遠すぎる)などは、無理に取りに行かなくても問題ありません。
- ・ゲームのポイントについては一切判断・回答をしないでください。ポイントを決定できるのは審判員(セルフジャッジの場合は選手本人)のみです。
- ・午前だけ、午後だけという人もいるので、途中でメンバーが変わることがあります。引継ぎ、顔合わせを必ずお願いします。